

カリキュラム

科目番号・科目名（時間）	項目番号・項目名	指定カリキュラムから変更する場合の科目名及び時間数
1. 職務の理解（6時間） ※必要に応じて、施設の見学等の実習を活用することも可。	(1) 多様なサービスの理解	1. 50H
	(2) 介護職の仕事内容や働く現場の理解	4. 50H
2. 介護における尊厳の保持・自立支援（9時間）	(1) 人権と尊厳を支える介護	5. 00H
	(2) 自立に向けた介護	4. 00H
3. 介護の基本（6時間）	(1) 介護職の役割、専門性と多職種との連携	2. 00H
	(2) 介護職の職業倫理	0. 75H
	(3) 介護における安全の確保とリスクマネジメント	1. 75H
	(4) 介護職の安全	1. 50H
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携（9時間）	(1) 介護保険制度	2. 50H
	(2) 医療との連携とリハビリテーション	1. 75H
	(3) 障害者自立支援制度およびその他制度	4. 75H
5. 介護におけるコミュニケーション技術（6時間）	(1) 介護におけるコミュニケーション	5. 00H
	(2) 介護におけるチームのコミュニケーション	1. 00H
6. 老化の理解（6時間）	(1) 老化に伴うこころとからだの変化と日常	3. 00H
	(2) 高齢者と健康	3. 00H
7. 認知症の理解（6時間）	(1) 認知症を取り巻く状況	0. 50H
	(2) 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	2. 25H
	(3) 認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活	2. 50H
	(4) 家族への支援	0. 75H
8. 障害の理解（3時間）	(1) 障害の基礎的理解	0. 50H
	(2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特、かかわり支援等の基礎的知識	2. 00H
	(3) 家族の心理、かかわり支援の理解	0. 50H
9. こころとからだのしくみと生活支援技術（75時間）	I. 基本知識の学習（10～13時間）	
	(1) 介護の基本的な考え方	4. 00H
	(2) 介護に関するこころのしくみの基礎的理解	3. 00H
	(3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	3. 00H
	II. 生活支援技術の講義・演習（50～55時間）	
	(4) 生活と家事	4. 00H
(5) 快適な居住環境整備と介護	6. 00H	

9. こころとからだのしくみと生活支援技術（75時間）	(6) 整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7.00H	
	(7) 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7.00H	
	(8) 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7.00H	
	(9) 入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7.00H	
	(10) 排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7.00H	
	(11) 睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護	7.00H	
	(12) 死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護	3.00H	
	Ⅲ. 生活支援技術演習（10～12時間）		
	(13) 介護過程の基礎的理解	4.00H	
	(14) 総合生活支援技術演習	6.00H	
	10. 振り返り（4時間）	(1) 振り返り	3.00H
	※必要に応じて、施設の見学等の実習を活用することも可。	(2) 就業への備えと研修修了後における継続的な研修	1.00H
	合計 130時間		
	修了評価（1時間程度） ※全科目修了後に1時間程度の筆記試験により実施		1.00H